

# 「巨匠、お世話になってます！」

自動車巨匠、徳大寺さんにお世  
親交の深い3人が告白する、知

## メッセージ3

### 困ったときはおまかせください

森川オサム(元ランドローバー広報/自動車ジャーナリスト)

10年近く前の春。当時、ランドローバーの広報を務めていた私が、ジュネーブショーに単独出張した帰り道のこと。トランジットのヒースロウ空港は、チェックイン荷物の機器トラブルだとかで客が溢れ、どこも長蛇の列。こりゃ乗り換え便に間に合わないぞ、と大急ぎで前に進んでいたら、なにやらオーラが……。他社のご招待ツアーに参加されていた徳大寺巨匠を発見。お聞きすると私と同じ成田便。周りには引率が見当たらない。「ならば」と機まで近道でご案内して、飛び乗りセーフ。

無事に成田に到着し、私は無事荷物をピックアップできたのだけれど、出発地のトラブルが響いて届かない荷物が多いらしく、クレームカウンターには長蛇の列が。その後尾にまたしても巨匠オーラが……。やはり荷物が出てこなくて、ちょっとご立腹のご様子だったので、お付き合いすることにした。ようやく番がきたけれど、「こんな

カード、老眼じゃ書けないよなっ」と仰るので、お聞きしながら私が代筆。成田にクルマが置いてあるとのことなのだが、だいぶお疲れだったので、私が都心の事務所まで運転してさしあげることになった。そこからはタクシーで帰宅しようと思っていたら、「仕事はすぐに終わるから、送ってあげるよ」と。家が同じ方向だったこともあり、お言葉に甘えてしまった。巨匠とお付き合いのある広報は多いが、自宅まで送ってもらったことがあるのはたぶん私だけ？

一見、恐そうでとっつき難いオーラを発している巨匠だが、それは実はとってもシャイでいらっしやるから。つい先日、某社の試乗会でお会いしたとき「最近ヒマです〜」と申し上げたら、「じいじはヒマなんだよなっ!」と豪快に笑われた。ご健在でした。

実は、巨匠とは「LA空港強制送還事件」でのこともあるのだが、それはまた何かの折に……。



英国でのタキシード着用のパーティーで、巨匠をはじめ小林彰太郎さん、岡崎宏司さん、山口京一さんなど錚々たるメンバーで。左端が筆者。

## メッセージ4

### 徳大寺さんのお話は



写真/小川義文